

令和3年度第2回江別市環境審議会会議録（要旨）

と き	令和4年1月21日（金）午前10時00分～午前10時41分
ところ	江別市民会館37号室
出席者等	委員 【10名】石川英子委員、石川光浩委員、落合英機委員、北川裕治委員、西脇崇晃委員、布施望委員、水野信太郎委員、吉田磨委員、小島博之委員、鈴木恭子委員 ※井上剛委員、郷仁委員、村上和吉委員、野口泉委員、原瑞貴委員は欠席
	事務局 【7名】金子生活環境部長、斉藤生活環境部次長、田中環境室長、山崎環境課長、鈴木環境課主幹、酒井環境保全係長、星野環境保全係主任
	傍聴者 【2名】
1 開会	
山崎課長	<p>本日の委員の皆さんの出席状況であります。全委員15名中、10名の出席でございます。江別市環境審議会規則第5条第3項の規定を満たしており、本審議会が成立していることをご報告いたします。</p> <p>それでは、ただいまより令和3年度第2回江別市環境審議会を開会いたします。開会にあたりまして生活環境部長金子よりご挨拶申し上げます。</p>
2 部長挨拶	
金子部長	<p>皆さん、おはようございます。</p> <p>生活環境部長の金子と申します。</p> <p>非常に悪い道路状況の中、この審議会にお集まりいただき、本当にありがとうございます。と同時に申し訳なく思っております。</p> <p>新型コロナウイルスの感染者が増えている状況から、今日あたり、北海道や市でも会議が開かれ、今後の措置が決定される予定であると聞いております。</p> <p>この会議は、適切な感染対策を講じた上で進めさせていただければと思っておりますので、よろしく願います。</p> <p>一つ環境行政に関してご報告ですが、毎年、年明けに江別市長が年頭記者会見を行っておりまして、今年も1月4日に記者会見がありました。</p> <p>その中で、三好市長が、環境に関し、令和4年中にゼロカーボンシティの宣言をしたい、ということを発表しました。その場にはおりませんでしたけれども、かなり力が入った表明になっていたと、聞いております。</p> <p>今日の議題に、環境管理計画がありますけれども、2050年のカーボンニュートラルに向けて、次の環境管理計画では、ゼロカーボン、カーボンニュートラル、こういうことを要素として、しっかり取り入れていかなければならないかと考えております。</p> <p>後ほど説明があると思っておりますけれども、令和4年度、令和5年度、2か年にわたって、この計画の検討作業に入っていくと思っておりますので、相当、密度の濃い作業になると思っております。</p> <p>本日はそのスタートということで、検討の概要をご説明させていただく予定ですので、よろしく願いたいと思っております。</p> <p>それでは本日もよろしく願います。</p>
3 会長あいさつ	
山崎課長	続きまして、水野会長よりご挨拶お願いいたします。
水野会長	<p>皆様、おはようございます。</p> <p>今、部長からご挨拶がありましたとおり、大変な時期でございます。お集まりいただきまして、心より感謝申し上げます。</p> <p>科学者の立場から言いますと、正体不明な相手に対しましては、より安全側に対処しておく、それが基本的な対応策だろうと思っております。</p>

	<p>新しいタイプの変異種が続いております。 現在のオミクロン株というものの正体が、まだ不明でございます。 市役所の方々は、大変だろうと思いますが、市民側の者としても慎重に対処していきたいと思っております。 ただ人類は、今までの歴史の中で克服をしてきております。 それでも、言葉が正しくないかもしれませんが、うんざりいたします。 ただですね、曾祖父母の世代の人たちが、今の我々を見れば、こんなもの苦しいうちに入らないと、叱ってくださるのではないかとも思っております。 未来は必ずやってきます。 我々が望むような未来かどうかわかりませんが、必ず未来はやってまいります。 時の流れは止まりません。 そういう意味で、今日、皆さんにご理解をいただきたいという環境管理計画も、そういう動きでございますので、何とぞよろしくお願いいたします。</p>
4 配布資料の確認、傍聴者の説明、入室	
山崎課長	<p>それでは、議事に入ります前に、事前にお送りしておりました本日の資料を確認させていただきたいと思っております。 本日の資料は、次第を記載しております1枚もののレジュメ。なお1ページには、審議会の委員名簿が記載されています。 資料1として、公害防止協定の改定について。資料2-1として、次期江別市環境管理計画の策定について。資料2-2として、次期江別市環境管理計画の策定について概要、ということになってございますが不足はないでしょうか。大丈夫でしょうか。 なお、江別市環境管理計画後期推進計画の冊子をお持ちでない方がいらっしゃいましたらお声を掛けていただければお渡しいたしますが、よろしいでしょうか。</p>
山崎課長	<p>ここで、環境審議会の公開についてご説明させていただきます。 江別市では、審議会等は支障のない限り公開を原則としておりまして、本審議会でも傍聴者を認めております。本日、傍聴希望の方がいらっしゃいます。 傍聴者が議事に支障となるような行為を行った場合は、会長の判断で退席させることができるものとなっております。 本日は、2名の傍聴希望者が待機しております。入場いただいて、これ以降の議事を傍聴いただこうと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。会長よろしいでしょうか。</p>
水野会長	はい、どうぞ。
傍聴者	入室
山崎課長	<p>傍聴者の方に申し上げます。 議事の支障となるような行為とならないように、傍聴をお願いしたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。 それではここから議事に入りますけれども、ここからは会長が議長となり進めさせていただきたいと思っております。 水野会長、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
5 議事	
5-(1)-ア 公害防止協定の改定について	
水野会長	<p>それでは、これより私が議長を務めさせていただきます。 大きな動作をしないように、腰をかけたままでお許しをいただきたいと思っております。 本日の報告事項ア、公害防止協定の改定について、を事務局から説明をお願いいたします。</p>
酒井係長	<p>おはようございます。 環境保全係長の酒井です。よろしくお願いいたします。 私からご報告させていただきます。</p>

	<p>お手元の資料1、公害防止協定の改定について、をご覧ください。</p> <p>公害防止協定とは、住民の健康と良好な地域の環境を確保するため、公害の原因となる物質の排出を最小限にすべく、市と事業者との間で協定値や原因物質の測定及び報告回数等について協議を重ね、締結しているものであります。</p> <p>江別市においては、王子エフテックス株式会社江別工場を含め、現在4社と協定を締結しています。</p> <p>協定改定の背景といたしましては、これまで、市内で製紙工場を操業する王子エフテックス株式会社江別工場と同工場敷地内で木質バイオマス発電所を操業する王子グリーンエナジー株式会社の公害対策にあたり、両者一体的に実施する必要があることから、江別市と三者で公害防止協定を締結しておりました。</p> <p>このたび王子エフテックス株式会社江別工場が、昨年令和3年12月をもって、クラフトパルプ製造設備を停止することとなり、協定書の内容を見直す必要が生じたものです。</p> <p>なお、王子エフテックス株式会社江別工場では、特殊紙や上質紙などを製造するクラフトパルプ製造のほか、コーヒーフィルターやごみフィルターなどを製造する麻パルプ製造を行っており、今回停止するのはクラフトパルプ製造のみとお聞きしております。</p> <p>改定内容につきましては、今後、王子エフテックス株式会社江別工場との間で協議した後、締結する予定であります。製造設備停止に伴い、参考として、現協定の概要を下に記載しております。大気汚染防止対策や悪臭防止対策を見直す予定であります。</p> <p>私からの説明は以上です。</p>
水野会長	<p>ただいま、非常に明快にご説明をいただきました。</p> <p>ただいまの公害防止協定の改定についての報告に関しまして、審議委員の皆さんからお尋ねなどがございますか。</p> <p>よろしいでしょうか。</p>
委員一同	(質問なし)
5-(1)-イ 次期江別市環境管理計画の策定について	
水野会長	<p>それでは、次の報告事項イ、次期江別市環境管理計画の策定について、を事務局から説明をお願いします。</p>
鈴木主幹	<p>おはようございます。</p> <p>環境課計画推進担当の鈴木でございます。</p> <p>私の方から、次期江別市環境管理計画の策定について報告いたします。</p> <p>資料は、2-1と2-2がございます。</p> <p>本日の説明を文章的にまとめたものが、A4判縦の2-1になります。図式的にまとめたものが2-2になりますが、図式化したものの方が、いろいろイメージしやすいと思いますので、審議委員の皆様には、2-2の資料を参照いただきながら、報告を聞いていただければと思います。</p> <p>また、2-2の資料は7ページにわたることから、1ページごとに区切って説明していきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、資料2-2、1ページ目をご覧ください。</p> <p>現行の環境管理計画とはどういうものかというお話になりますが、平成8年3月に計画期間30年として策定され、10年ごとに前期、中期、後期推進計画を策定し、進行管理を行ってきました。</p> <p>江別市の環境政策全般に関わる基本計画であり、自然環境、生活環境、快適環境、地球環境の四つの側面から、地球を守るまち、豊かな自然を育むまち、人にやさしいまち、潤いと安らぎのあるまちの四つの目標を掲げています。</p> <p>その横にあります計画の位置付けですが、上位計画である江別未来づくりビジョン、いわゆる江別市総合計画を環境面から推進するため、江別市環境基本条例に基づき、良好な環境保全及び創造を進める上で基本となる計画として策定されました。</p> <p>その下をご覧ください。</p>

	<p>計画推進の主体は三つ。市、事業者、市民であり、電灯のこまめな消灯やエコカーの導入を進めましょうなど、それぞれの役割が計画の中で示されています。</p> <p>また、計画の対象は四つあり、地球温暖化の防止やごみ減量化などを対象とする地球環境、生物の生息環境の保全などを対象とした自然環境、大気や水質の保全などの生活環境、歴史ある景観の保全や花のある景観づくりなどの快適環境の四つとなります</p>
水野会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ただいま資料2-2の1ページ目をご説明いただきました。</p> <p>江別市の環境管理計画の位置付けや上位計画、それから何をねらいにしているかというようなご説明がございました。</p> <p>審議委員の皆さんから何かお尋ねがございますか。よろしいですか。</p>
委員一同	(質問なし)
水野会長	それでは、再び、説明をお願いいたします。
鈴木主幹	<p>では引き続き、資料の2ページ目をご覧願います。</p> <p>現在の計画の成果指標となります。</p> <p>向かって表の1番左には、一次産業である農林水産業や二次産業である工業や建設業などの産業部門、住宅内を意味する家庭部門、三次産業である商業や金融サービス業などの業務部門の二酸化炭素の排出量の合計が、その下の欄には、環境に配慮した生活を送っている市民の割合などが記載しております。</p> <p>その右隣には、平成25年度の後期推進計画策定時の数値が記載してあります。</p> <p>また、その隣には、現計画の目標数値、さらにその隣には令和2年度の状況の数値が記載しております。</p> <p>そして、向かって1番右は、目標と令和2年度の状況との差になっております。</p> <p>現時点では、ほとんどの項目で目標を達成している状況になっております。</p>
水野会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>2ページ目をご説明いただきました。</p> <p>目標の②、ちょうど真ん中の列を見ていただきますと、令和5年度の目標を示してございます。</p> <p>審議委員の皆さんは、それぞれ、例えば食品関係、農業関係、あるいは大学の先生など、それぞれ母体から推薦をいただいております。</p> <p>ご自身の専門分野で関りがありそうな点でお尋ねなどがあれば、お聞きしたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員一同	(質問なし)
水野会長	それでは引き続きお願いいたします。
鈴木主幹	<p>それでは次に、資料の3ページ目をご覧願います。</p> <p>現在の計画に関しましては、四つの環境目標を掲げております。</p> <p>地球を守るまち、豊かな自然を育むまち、人にやさしいまち、潤いと安らぎのあるまちの四つの目標でございます。</p> <p>そして、その目標に対して七つの環境施策の柱がございまして。</p> <p>地球環境の保全、循環型社会の実現、生態系の保全、身近な緑の保全と創出、良好な生活環境の確保、個性と魅力ある都市空間の創造、参加と協働による環境の保全の七つでございます。</p> <p>そして、その柱に帰属している環境施策が、その右横に記載されており、例えば地中温暖化の防止や省エネルギーなど、または、ごみの減量化の推進などがございまして。</p> <p>例えば、地域を守るまちには、環境施策の柱の一つであります地球環境の保全というのがございまして、こちらの方は具体的にお話ししますと、太陽光発電などの再生可能エネルギーの推進や節電、省エネの啓発などの取り組みをする地球温暖化の防止、省エネルギーなどの環境施策が帰属しております。</p> <p>また、環境施策の柱の循環型社会の実現では、生ごみの堆肥化などを具体的な取り組みとするごみの減量化の推進などの環境施策が帰属しております。</p>

水野会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>世界的な趨勢として、とにかく我々人類は、これから先もこの地球で大半の人が生活をしていきます。この地球を守り続ける、これは江別市長、江別市役所職員の総意でございます。</p> <p>それを目指し、大きな四つの目標ということでございました。</p> <p>ご質問等ございますか。よろしいですか。</p>
委員一同	(質問なし)
水野会長	それでは引き続きお願いいたします。
鈴木主幹	<p>それでは、資料4ページの説明をします。</p> <p>次期計画策定の必要性ですが、資料の真ん中の丸の中に、環境管理計画後期推進計画とあり、その向かって右上に令和5年度で終期とあります。</p> <p>現在の計画である環境管理計画後期推進計画は、第6次江別市総合計画に合わせ策定し、平成26年度から10年間を計画期間として策定しました。</p> <p>令和5年度いっぱい現在の計画は終了という予定となっております。</p> <p>環境行政を取り巻く状況は、この10年で目まぐるしく変化しております。資料向かって左上に記載してございます、昨年の地球温暖化対策推進法改正により、2050年までに二酸化炭素などの温室効果ガス排出実質ゼロの脱炭素社会の実現が示されたことを受け、早急に対応を検討する必要があります。</p> <p>また、その下に記載されています異常気象やそれに伴う自然災害の頻発など、地球温暖化が様々な影響を及ぼしています。</p> <p>向かって右側の上から2番目に記載されています市民ニーズの多様化、その下にあります市の財政面、人員面の制約の深刻化など、これらの変化に対応し、当市における良好な環境の保全及び創造を進めていくために、令和6年度を初年度とする環境管理計画を後ほど詳しく説明いたしますが、地球温暖化対策実行計画区域施策編を含む形で策定いたします。</p> <p>その下の次期計画の構成についてですが、環境基本条例7条に基づき、地球環境、自然環境、生活環境、快適環境の四つの要素で構成いたします。</p> <p>期間は、上位計画である江別市総合計画の計画期間と整合を図り、令和6年度からおおむね10年間といたします</p>
水野会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>いよいよ時代が動いていくということですね。</p> <p>江別市としても、これは市側だけじゃなくて江別市民としてもやはり意識をして対処しなければならない、そういう世界的な課題だろうと思います。</p> <p>ご質問等ございますか。よろしいですか。</p>
委員一同	(質問なし)
水野会長	それでは続けて説明をお願いいたします。
鈴木主幹	<p>それでは、資料の5ページ目をご覧ください。</p> <p>見直しの方向性と視点ですが、次期環境管理計画は、地球環境、生活環境、自然環境、快適環境の四つの要素を基本として策定します。</p> <p>昨年の地球温暖化対策推進法の改正により、2050年までに脱炭素社会の実現を示されたことを受け、その対応について早急に検討する必要があるというお話は、先ほど説明させていただきましたが、この脱炭素社会を実現するためには、江別市内からの温室効果ガス排出量を把握した上で、具体的な削減目標の設置及び目標達成するための手段などを定める必要があります。</p> <p>これらの内容を網羅したものが、地球温暖化対策実行計画区域施策編となります。</p> <p>江別市では、今年度、国からの補助金を活用し、江別市の地域特性や再生可能エネルギー導入結果などの調査、分析、実現の可能性などについて調査をしており、この調査結果を地球温暖化対策実行計画区域施策編に活用し策定いたします。</p> <p>また、この地球温暖化対策実行計画区域施策編の趣旨であります地球温暖化の防止が、環境管理計画の中に含まれていることや現在の環境のメインテーマとなっていること、温室効果ガスの排出量の削減、エコドライブの推進、地球温暖化防</p>

	止に関する意識啓発など、共通する部分が多いことから、環境管理計画に統合した形で策定いたします。
水野会長	<p>ありがとうございます。 なるほどと思いましたね。 江別市というのは、本当に多くのありがたい要素が揃っている町だと住んでみて感じております。 それで、今お話がありましたとおり、江別市の強み、例えばエネルギー生産というようなことも含めまして強みですが、強みがあれば逆に弱みもあるのでしょうか、まず、そういうものはっきりさせて、そしてそれを江別市民に理解していただくようなキャンペーンも含めて進めていこうという狙いがあるのだと思います。 ご質問等ございますか。よろしいですか。</p>
委員一同	(質問なし)
水野会長	それでは説明を続けてください。
鈴木主幹	<p>それでは、次に資料の6ページ目をご覧ください。 各環境計画統合一覧という表がございます。 実は、江別市では、従来から今お話しした地球温暖化対策実行計画区域施策編、これに似たような名前の計画で、江別市地球温暖化対策実行計画事務事業編というものがございます。 こちらは、1事業所である江別市役所の業務から排出される温室効果ガスの排出量の削減を目的としております。 これに対して、先ほどお話ししました地球温暖化対策実行計画区域施策編というのは、江別市内全体の温室効果ガスの排出量の削減を目的としている点が異なります。 この二つの計画は非常に名前が似ているため混乱しますが、この点がこの二つの計画で違いがございます。 ちなみに、地球温暖化対策実行計画事務事業編につきましては、従来から策定しておりまして、現在の計画は、令和元年から令和5年までの第3期の計画という状況でございます。 これに対して、地球温暖化対策区域施策編につきましては、今回初めて策定する形となります。</p>
水野会長	<p>ありがとうございます。 専門用語といいますか、計画の正式な名称が並んでおります。 今、ご説明いただきましたように、新規で策定をしておりますという内容、名称も出てまいりました。 それから下から2段目の枠ですけれども、江別市緑の基本計画、これは、私どもの環境審議会とは別に、緑化推進審議会という集まりがございます。そちらでご担当いただくということになっております。 いずれにしても、こういう大きな視点で、江別市は、地球を大事にしていこうという方向でございます。 ご質問ございますか。よろしいですか。</p>
委員一同	(質問なし)
水野会長	それでは、最後の7ページですが、説明をお願いいたします。
鈴木主幹	<p>それでは資料の最後のページになります。 7ページをご覧ください。 次期江別市環境管理計画の策定スケジュールになります。 次期江別市環境管理計画につきましては、令和4年度と令和5年度の2か年で策定いたします。 スケジュールとしては、令和4年度の8月ごろに、環境の現状分析、また現状分析から見えてくる課題などについて、10月には、環境に関する市民アンケートの結果、現計画では、「きれいな空気 清らかな水 豊かな緑に恵まれた 美しく住みよくなべつ」としている将来像を次期計画ではどうするか、現在の計画</p>

	<p>では、地球を守るまちなどの四つを目標としていますが、次期計画の目標について、ご意見をお伺いしたいと考えております。</p> <p>年が明けまして、1月には計画骨子、諮問等についてご審議をいただきたいと思ひます。</p> <p>令和5年度になりますと、5月ごろに、現計画では、地球温暖化の防止、大気 の保全などの施策や環境に配慮した生活をしている市民の割合などの指標を次期 計画ではどうするか、などについてご審議をしていただきます。</p> <p>8月ごろと10月ごろには、次期計画のたたき台となります素案についてご審 議をしていただき、1月には、公募による市民の皆さんの意見でありますパブリ ックコメント結果や答申案などについてご審議いただき、令和6年度から新たな 計画が開始されるというようなスケジュールとなっております。</p>
水野会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>7ページ目をご覧くださいと、今後、この環境審議会で、どんなことを確 認しながら審議していかなければならないのかということで、業務の大きな流れ をご理解いただけたらと思ひます。</p> <p>宿題が残されたみたいな印象ですが、審議委員の皆さんから、この7ページに 限らず、1ページ目からお尋ねしたい内容があれば、あるいはこの機会に話題に して、他の方々にもお知らせしておきたいというようなことがございましたら、 是非お知らせいただきたいと思ひます。</p> <p>何かございますか。</p>
吉田委員	<p>江別市の総合計画を存じ上げていないので、もしかしたらそちらに入っている のかも知れませんが、SDGs、というキーワードがかなり世間の中でも浸透し てきました。</p> <p>国連の持続可能な開発目標17の目標がありますけれども、環境計画の中でそ の17の目標の例えば何番に相当しますよ、江別市としては、SDGsについて も取り組んでいますよということを付記することは出来ないかと思ひました。</p> <p>各論になってしまうので、これからの策定の中での話なのかもしれませんが、 その辺を教えていただければと思ひます。</p>
水野会長	<p>私からも再確認の意味でお聞きしたい話です。お願いいたします。</p>
山崎課長	<p>少し役所的な回答になってしまい申し訳ございませんが、市の総合計画は、企 画政策部というところがメインになっています。</p> <p>SDGsに関しても、企画政策部で音頭をとるということになっておりまして、 総合計画の中の取り扱いや現行の計画の中でどう反映されるのかという部分につ いて、一度、17のゴールの所管を割り振った経過がございます。</p> <p>次期総合計画は、先ほどからご説明させていただいているとおり、令和6年度 から全般的に話が進んでいきますが、個別計画を持っている担当といたしまし ても、当然、どれがうちの担当でどの施策がどれに当たるのかというところを十分 に意識したうえで進めなければならないと思っております。</p> <p>また、先ほどからご説明させていただいているとおり、脱炭素社会の実現に向 けた取り組みや気候変動への対応、こういったものは当然17のゴールの何個か に必ず該当しますし、それがゴールに向かっていく引き金になるだろう、基礎値 になると理解してございます。</p> <p>そういったような進め方をさせていただきたいと思っております。</p> <p>以上です。</p>
水野会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>吉田先生、よろしいでしょうか。</p>
吉田委員	<p>ありがとうございます。</p>
水野会長	<p>他に、委員の皆さんから何かお知らせ等がございましたらお願いしたいと思 ひます。</p> <p>よろしいでしょうか。</p>

委員一同	(意見なし)
水野会長	以上で、次期江別市環境管理計画の策定について、説明いただきました。全体を通しまして、何かご意見、ご質問などはございませんでしょうか。よろしいでしょうか。
委員一同	(質問なし)
水野会長	それでは、次第4(2)のその他でございますが、これは事務局から何かございますか。
鈴木主幹	今後の予定についてですが、次回の日程は、緊急に審議を要する事案がない限り、先ほどの環境管理計画の策定スケジュールの中でも少し触れさせてはいただいておりますとおり、新年度に入り夏ごろの開催を考えております。その際は早めに事務局を通じてご連絡をさせていただきたいと思っておりますので、ご多忙のことと存じますが、よろしくお願いいたします。
水野会長	ありがとうございます。ただいま事務局からお知らせがございました。ご質問、あるいはご意見、ご要望などがあればお聞きしたいと思っておりますが、いかがでしょうか。
委員一同	(質問なし)
水野会長	以上で本日の案件は全て終了いたしました。熱心にご議論いただき、ありがとうございました。それでは、ここで私から進行を事務局へお返しいたします。
山崎課長	水野会長、ありがとうございました。それでは、以上をもちまして、令和3年度第2回江別市環境審議会を閉会いたします。ありがとうございました。
6 閉会	(午前10時41分)